

◆主題名	伝統を守る
------	--------------

内容項目	C -17	我が国の伝統と文化の尊重,国を愛する態度
教材名・出典	「奈良筆に生きる」(日本文教出版)	
本時のねらい	我が国の優れた伝統を継承し,その創造に貢献しようとする態度を育て	
生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容		

中心となる発問を主題につなげるために必要な発問

①「この頃の奈良筆は,質が落ちた。」という話を耳にしたとき,史峰はどんなことを決心したのだろう。

②史峰はなぜ筆ペンの出現を不安に思ったり,奈良筆作りの後継者を探し回ったりしたのだろう。

③史峰は仕事場に掲げた「一を以て之を貫く」という書を見ながら何を思ったのだろう。

ねらいとする価値に迫るために・・・

◆学び合う活動のねらい	変容をねらう 多様さに気づかせる 考えを深めたり広げたりする その他()
-------------	---

ねらいを達成するための手立て

- 1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし
5 ICT 6 その他()

学び合う活動のスタイル

- 1 Pw 2 Gw 3 Fw 4 Cw 5 その他()

◆テーマ (中心となる発問)	伝統を継承していくために必要なことは何だろう？
-------------------	--------------------------------

◆最後の振り返り	この時間を通しての「本音」が聞けるように！
----------	-----------------------

授業の意図、他の先生方への連絡、授業後の反省

○今回の教材は筆についてだったので、身近に使っている筆(水彩道具や習字道具など)に触れてから授業に入っていくのもいいなと思いました。

○伝統について考えさせることの難しさを実感しました。主題発問の「伝統を継承させるために必要なことは何か」について考えるだけでなく、「伝統を受け継ぐこと」の意義まで合わせて考えることが大切だと思いました。また、日頃の生活の中での伝統と結びつけたいと思いました。